

瀬長島でビーチクリーン活動を実施

～損保関係者約240名が参加～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：松川 貢大・大同火災海上保険株式会社、常務取締役）では、3月19日（日）午前10時から約45分間、損害保険業界の地域貢献・環境改善活動の一環として、海開きの前に那覇空港に近い豊見城市の瀬長島でビーチクリーン活動を実施しました。

コロナ禍で中止となっていたため3年ぶりの実施となり、損害保険各社、代理店や沖縄県損害保険代理業協会とその家族、約240名と多くの人に参加しました。

今年最初の清掃ということもあり、沢山のゴミを回収することができました。朝の時点では曇っていた空もその後陽射しが出て汗を流しながらのゴミ拾いとなりましたが、エメラルドクリーンの海ときれいになった白い砂浜に参加者からは笑顔がこぼれていました。



ゴミを回収する参加者(1)



ゴミを回収する参加者(2)



回収したゴミ



集合写真